

# ゆめ応援プロジェクト「申立書」

平成 年 月 日

弘前大学長 殿

申立人 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ ㊞

免除申請者との続柄 ( )

このたび弘前大学ゆめ応援プロジェクト入学料免除を申請するにあたり、下記のとおりであることを申し立てます。

## 記

### ( 内容 )

- 例1 父は、〇〇会社を〇年〇月で退職したが、退職金をもらっていない。等
- 例2 〇〇が死亡したが、保険金を受給していない。等
- 例3 住民票では兄〇〇も同住所となっているが、家庭調書に記載していないことについて等
- 例4 兄〇〇は現在無職であるが、雇用保険受給資格者証等の証明書類が提出できないことについて等

例5 平成25年も[〇〇製造・販売、〇〇食堂等]を営んでいたが、東日本大震災後の関連会社の倒産により売り上げが極端におちこみ、平成26年の収入・所得は次のとおりになる見込みである。等

	収入(売上)	必要経費	所得
平成26年1月	12万円	10万円	2万円
2月			
3月			
4月			
5月			
.....			
9月			
計	386万円	280万円	106万円 等

### ( 事由 )

- 例1 期限付き雇用であったため。〇〇会社が、倒産したため等
- 例2 〇〇について保険をかけていなかったため。等
- 例3 兄〇〇は、平成△△年△月から□□市にある〇〇会社に勤務し、現在別生計である。しかし、仕事が忙しく、住民票を移していない。今後住民票を移す予定であるが、今回は間に合わないため、兄の保険証の写を添付し、別生計であることを申し立てます。等
- 例4 兄〇〇は、平成26年△月に勤務していた会社を退職したが、短期間であったため雇用保険を受給できなかった。現在も求職中であるが、無職であることを申し立てます。等

「ゆめ応援プロジェクト申請【書類確認用紙】」の中で、証明書類省略可以外で、証明書類が提出できない場合及び「(2) 該当者が提出する書類」に「はい」・「いいえ」で回答し、「はい」となったが、証明書類が提出できない事情がある場合等に、この申立書の様式を参考に、記入して提出してください。なるべくA4サイズの用紙へ記入してください。

(注) 入学料免除の申請理由を申し立てる様式ではありません。  
申請理由は、「入学料免除願」に申請者本人が記入してください。